



小林市立  
幸ヶ丘小

こすもす

学校だより  
令和2年度第16号

R3. 1. 18発行

ホームページ=https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1410/htdocs/

文責：阿南 栄三

みなさん、新年 明けましておめでとうございます。新しい年になって半月が過ぎました。県独自の緊急事態宣言が出され、生活にも影響が出始めています。そんな状況ではありますが、感染防止対策を講じながら、教育活動を進めてまいりたいと思っています。今年もどうぞ、ご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。



※ ホームページのQRコードを載せました。左のコードを読み取って、ホームページをご覧ください。

さて、2学期後半開始の1月6日（水）の全校朝会において、次のような話をしました。

## 「目標や夢、あこがれを実現するための3つの力」

「一年の計は元旦にあり」 1年目標や計画は元旦に立てるべきであるという意味です。（関連して「四計（一日、一年、一生、一家の計）」についても話しました。）新しい年を迎える。今年の目標を立てて、今日、登校してきたと思います。他に夢、あこがれをもっていますか？それがあれば目標や夢、あこがれを捨てないでほしい、あきらめないでほしいと思います。

その目標や夢、あこがれを実現するためには、次の**3つの力**が必要です。

- 1：努力する力**～毎日コツコツと努力をすることとやってみることが大事です。その日々の努力によって実現が可能になってきます。
- 2：継続する力**～頑張ろうという気持ちがあっても続けなければ、実力はつきません。
- 3：体力**～丈夫な体ということです。心と体の健康が何よりも大切です。それには・規則正しい生活をすること・好き嫌いをなくして何でも食べること・いつも安定した心もちで生活すること

以上の**3つの力**をもち続けることによって、目標や夢、あこがれが実現できると思います。大切なことはあきらめないことです。目標や夢、あこがれは実現できることを信じ、努力をし続ければ達成できます。目標や夢、あこがれをもつことは、自分を成長させる大きな源です。

※ 最後に先人の言葉をいくつか紹介しました。ここではその中から1つ、詩人でお坊さんでもあった、坂村真民さんの詩を載せておきます。

『念すれば花ひらく』 坂村真民

念すれば花ひらく

苦しいとき  
母がいつも口にしていた  
このことばを  
わたしもいつのころからか  
となえるようになった  
そしてそのたび  
わたしの花がふしきと  
ひとつひとつ  
ひらいていった

# 幸っ子たちの様子！

## 全校朝会(1/6:水)

## ★ 食品ロス！もったいない！



## ALT授業 (1/6: 水)

## ★ 「3・4年生」 だれが早いかな? あそこにあるよ!



どんなうんち？



## 給食感謝集会 (1/12:火)



## ★ あなたのうんちの状態は?



## その他いろいろ



## ★ 雪景色になりました！



## ★舞台を設置しました！



### ★縄跳びの練習も！